

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和8年6月12日

事業者名: 中部交通資材株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	環境へ配慮した安全施設工事や土木工事の設計を行っている。また、廃棄物削減の推進及び3Rに対する意識向上を図っている。事務所内の節電や空調の温度管理による省エネの推進を図っている。		⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに, ⑫つくる責任 つかう責任, ⑬気候変動に具体的な対策を	令和7年度の産業廃棄物の排出量を令和6年度の排出量と比較し約10%削減。	指標	産業廃棄物の削減率（キログラム）
					目標	令和10年度までに産業廃棄物の排出量を令和5年度と比較して25%削減する。
社会	地域の美化活動への積極的な参加		⑪住み続けられるまちづくりを, ⑨産業と技術革新の基盤をつくろう	事務所周辺、地場周辺の美化活動を令和7年度2回実施。	指標	美化活動の実施回数。
					目標	令和10年度までに令和5年度比で年間8回増加させる（年間10回実施する）。
経済	健康経営優良法人の認定取得に向けた取り組みや有給休暇の積極的な取得・フレキシブルな働き方の推進、業務で必要な資格取得の支援。		③すべての人に健康と福祉を, ④質の高い教育をみんなに, ⑧働きがいも経済成長も	有給休暇消化率が令和6年度と比較し令和7年度は約5%増加。	指標	有給休暇消化率。
					目標	令和10年度までに令和5年度比で約10%増加させる。
ガバナンス	チェック					
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 ＜具体的な内容を記載＞ 各チーム長へ上記の重点項目について共有しており、各チームメンバーへの共有。各チームにて産業廃棄物の削減目標、有給休暇取得日数を各月にて計画、月末に集計し、次月の計画を策定しています。また、節電や3Rの推進についてはチーム長が率先して行い、チーム内の意識を高めています。				
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 https://www.big-advance.site/c/202/1686				